



平成 28 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 イメージ情報開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 代永 衛  
(コード番号 3803)  
問 合 せ 先 取締役経営管理室長 佐藤 将夫  
(TEL:03-5217-7811)

### 営業外費用および特別損失の発生ならびに連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結決算におきまして、回収が困難と判断される取引先への貸付金につきまして、貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上することといたしました。

また、平成 28 年 3 月期第 3 四半期個別決算におきまして、平成 27 年 12 月 24 日付の「子会社株式の譲渡による子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、連結子会社でありました株式会社アンダースの株式を一部譲渡したことに伴い特別損失が発生いたしました。

株式会社アンダースの連結除外による影響等を踏まえ、平成 27 年 5 月 14 日発表の平成 28 年 3 月期通期の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 営業外費用の計上について

平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において、貸付けをしておりました当社の取引先からの回収が遅延している状況を踏まえ、連結および個別決算ともに貸倒引当金繰入額 14 百万円を営業外費用に計上いたします。

##### 2. 特別損失の計上について

当社は、平成 27 年 12 月 24 日付の「子会社株式の譲渡による子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、平成 27 年 12 月に当社が保有する株式会社アンダースの株式を一部譲渡いたしました。これにより、当社は平成 28 年 3 月期第 3 四半期の個別決算において、関係会社株式売却損 9 百万円を特別損失に計上いたします。

さらに、残りの保有株式について、平成 28 年 3 月第 3 四半期の個別決算において、関係会社株式評価損 8 百万円を特別損失に計上いたします。

なお、上記の個別決算上の特別損失は連結上相殺消去され、平成 28 年 3 月期第 3 四半期および通期の連結決算においては、関係会社株式売却益として特別利益に 3 百万円を計上いたします。

3. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期の連結業績予想の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	1,402	141	141	114	68 円 84 銭
今 回 修 正 予 想 ( B )	1,253	69	60	33	19 円 83 銭
増 減 額 ( B ) - ( A )	△149	△72	△81	△81	—
増 減 率	△10.6%	△51.1%	△57.4%	△71.1%	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	839	△92	△178	△76	△46 円 03 銭

(2) 連結業績予想修正の理由

売上高では、平成 27 年 12 月に株式会社アンダースを連結除外したことから、同社から発生する売上高が計上されないため下方修正することといたしました。

利益面の下方修正につきましては、株式会社アンダースの連結除外の影響および営業外費用の計上ならびに一部取引先からの収益が計画を下回る見込みであることから下方修正することといたしました。

(注) 上記の連結業績予想及び個別業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以 上